

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

ルールを守って安全に

楽しい夏休みの過ごし方

夏のレジャーシーズンが到来します。夏休みを楽しく、安全に過ごすためのポイントを確認しましょう。

▶ 火遊びによる火災を防止しましょう

子どもだけの火遊びによる火災が発生すると、発見が遅れ、拡大する原因に。未然に防ぐためにも、大人が子どもたちに正しい火の取り扱い方や火災の恐ろしさを教える必要があります。

- 子どもの火遊びによる火災予防のポイント
 - ・ 子どもだけで火を取り扱わせない
 - ・ライターやマッチを子どもの手の届くところに置かない
 - ・ 火遊びをしているのを見かけたら注意する
 - ・ 火災の恐ろしさ、火の取り扱いについて教える
 - ・ 子どもだけを残して外出しない



▶ 花火は楽しく安全に遊びましょう

花火は、遊び方を誤ると火災ややけどなどの事故につながりかねません。遊び方には十分注意し、楽しい夏の思い出にしましょう。

- 花火を安全に遊ぶためのポイント
 - ・ 風の強いときは花火をしない
 - ・ 燃えやすい物がなく、広くて安全な場所を選ぶ
 - ・ 子どもだけでなく、大人と一緒に遊ぶ
 - ・ 説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
 - ・ 水の入ったバケツを用意し、遊んだ花火は水につける

▶ 水の事故に注意しましょう

夏休みは、バーベキューやキャンプなど海や川へ遊びに行く機会が増えます。暑い季節の水遊びは楽しいですが、一つ間違えると取り返しのつかない事故につながります。

● 水の事故を防ぐためのポイント

- ・ 海水浴や川遊びをするときは、危険な場所を確認し近づかない
- ・ 健康状態が悪いときやお酒を飲んだときは泳がない
- ・ 天気が良くても、河川が増水しているときは入らない
- ・ 釣りをするときは、ライフジャケットを着用する
- ・ 保護者は子どもから目を離さない

▶ 旅行先での災害に備えましょう

もし、旅行先で火災や地震などの災害に遭ったらどうしますか。慣れない場所で、慌てないようにしましょう。

● 旅行先で注意するポイント

- ・ 宿泊所に着いたら、非常口と避難経路の確認をし、非常口まで歩いてみる
- ・ 寝る前には、たばこの火の消し忘れに注意する
- ・ 貴重品は、いざというときに持ち出せるようにしておく
- ・ 宿泊先や外出先では、携帯電話が使用できるか事前に確認する
- ・ 災害に備えて、安否確認の方法を家族で話し合っておく
- ・ 感染対策と体調管理を怠らない
- ・ 災害が起きたら慌てずに係員の指示に従い、落ち着いて行動する



Information

住宅用火災警報器 設置率調査結果



5月に実施した、住宅用火災警報器の設置率調査の結果は下記のとおりです。ご協力ありがとうございました。

【住宅用火災警報器を設置している世帯の割合】(計70世帯)

	設置義務がある場所の	設置義務がある場所の	未設置
	全てに設置	一部に設置	
世帯数	44世帯	9世帯	17世帯
割合	62.9%	12.9%	24.2%